



Amphenol Alden Products 社 バランスの良いシステムをめざして

Amphenol Alden Products 社は、多くの技術を蓄積していますが、全てが有機的に結びついていないとはいえませんでした。当時のコンピューターシステムは Digital Equipment 社製の VAX システム上で稼働し、DIBOL(1970 年代の COBOL)で開発されていました。詳細な分析やレポートが必要なときは、外部に委託して作ってもらわなければなりませんでしたが。さらに、データを検索したり、データを分析して傾向を捕らえたりすることは困難でした。

既存の ERP システムや元のシステム構成には限界があったため、生産量は大幅に制限されていました。MRP(資材所要量計算)を行った後でさえ、スタッフは、納期に間に合わせるために何をいつまでに作らねばならないのかを把握することができませんでした。生産現場の計画を立てるためにリードタイムの補正を行うことができるような本物の MRP システムを持っていないということは、深刻な障害でした。

「手持ちの部品が常に何百個も不足している状態でした。こんな方法で生産を続けていたら、この先どうなってしまうのか想像もできません。」と、Amphenol Alden 社の会計マネージャー兼 IT マネージャーである Robert Anderson 氏は述べました。

また、同社は、設計管理のための複雑な FDA 規制に従う効果的な手段を欠いていました。この設計管理には、ドキュメント管理と技術変更の追跡という要件が含まれていました。

ソリューション

2000 年、いくつかの ERP 製品を比較検討した後、Amphenol Alden 社は既存の ERP システムを IFS Applications に置き換えました。最初に、IFS の生産管理、人事管理、品質管理、個別受注生産管理、会計、プロジェクト管理、製品設計やセールス・フォース・オートメーション(SFA)などのコンポーネントを導入しました。

Amphenol Alden 社が自社のシステムを IFS Applications へアップグレードすると同時に、同社は部品番号を変更しました。同社の製品の多くは、色の構成や仕様書が異なるだけでほとんど同じ品物です。以前は、顧客が異なった構成の製品を要求するたびに新しい部品番号が作られました。IFS の個別受注生産(CTO)コンポーネントによって、この問題を回避することができました。

「後から考えると、もしも IFS の CTO コンポーネントを過去に導入していれば、同じ製品のために何千もの部品番号を作る必要はなかったでしょう。」と Anderson 氏は述べました。

Amphenol Alden 社は、また、新しい勘定科目一覧表と新しい組織表に従って、総勘定元帳を作り直しました。そして、全く新しい財務諸表を作りました。ここで初めて、今回導入したシステムが会計と完全に連携するようになりました。

2002 年の中期に Amphenol Alden 社は、IFS Applications の導入がもたらした成功をきっかけとして、エンジニアリングの変更を管理する IFS のコンポーネントを追加しました。これによって、設計管理のための FDA

AMPHENOL ALDEN PRODUCTS について

Amphenol Alden Products 社は、パフォーマンス・エンジニアリングコネクタ、ケーブル部品、ターミネータなどの調整コンダクター(prepared conductor)から機能デバイスに至るまでの製品を設計および製造しています。同社の技術は、医療機器、通信機器、センサー、工業機器などに利用されています。同社は、1929 年に設立された同族会社で、本社は米国マサチューセッツ州 Brockton にあり、工場はメキシコ Sonora にあります。



規制に簡単に対応することができます。

効果

Amphenol Alden 社のプレジデントである Jeff Greer 氏によると、IFS を導入した効果は、すぐさま収益へ反映されました。

「IFS Applications によって、Amphenol Alden 社は、トランザクションを減少し、受注残高を削減しました。在庫を 30%削減し、停滞在庫と仕掛品在庫の両方を大幅に減少することができました。また、従業員数を変えことなく超過勤務を減らすことによって、経費を削減することができました。」と、Greer 氏は述べました。

IFS により、生産現場における業務がよりスムーズに行われるようになりました。旧システムはリードタイムの補正機能がなく、詳細な許容工数計画を計算することができませんでした。今では Web ベースのデジタルダッシュボードを使い、社内の誰もが簡単に様々なレポートをリアルタイムで参照することができます。業務の進捗状況、掛売りの顧客の支払い状況、過度の在庫、品不足などを測る必要があるか否かに関係なく、誰もが会社のどこにいても同じデータを参照することができます。

「IFS を使って、未来を考慮しながら、過去を分析し、現在を管理することができます。例えば、受注出荷管理機能をつかって、オーダーの状況を確認したり、顧客サービスを確認したり、現在と過去の納入リードタイムなどを比較したり、返品や品質問題を調査することができます。それに加え、セールス・フォース・オートメーション(SFA)システムによって、未来を見ることができます。」と Greer 氏は述べました。

IFS Applications がしっかりと連携されて理路整然とした構造をしているおかげで、データの精度が高まりました。最近、Amphenol Alden 社は、個々の部品の在庫量と保管場所をシステムへ登録し、全ての棚卸を完了しました。在庫に対しての純変動額は、最小限に抑えられました。

「IFS Applications が備えている見積もりツールは、売上へよい効果をもたらしています。より確実に納品することができ、顧客によりよいサービスを提供することができます。今では、1 日以内に見積もりを出すことができます。以前は今よりも 2-3 倍の時間を要しており、これは旧システムと比べると飛躍的な進歩です。」と、Greer 氏は述べました。

IFS Applications によって、Amphenol Alden 社はコストの内訳をよりよく把握し、生産性を改善するための重要な目標値を手に入れ、利益を挙げることができました。

「IFS Applications は、すばらしい戦略ツールです。長期にわたって、Amphenol Alden 社のサポート部門と製造部門の大部分をメキシコへ移す予定です。我々の拠点は、広域ネットワークでリンクし、密接に連携しているため、IFS のシステムによって、戦略的な目標を達成することができますでしょう。」と Greer 氏は述べました。

「IFS Applications によって、組織の全員がビジネスに関わる情報を認識することができるようになり、ビジネスの透明性が増しました。自分のパソコンの前に座り、ビジネスのあらゆる場面の状況を見ることができます。IFS Applications によって、様々なビジネスの局面において正しい意思決定を行うことができます。それによって、我々のビジネスはよりいっそう効率的かつ収益の高いものになります。」と Greer 氏は述べました。

効果

- ・ 在庫を 30%削減
- ・ スループットの向上
- ・ 受注残高の削減
- ・ 運営コストの削減
- ・ 正確なリアルタイムのデータによる正しい意思決定
- ・ 顧客サービスの向上
- ・ コスト・トラッキングの改善
- ・ 国内外の複数拠点の管理

ソフトウェア

IFS Manufacturing™
 IFS Distribution™
 IFS/Sales and Marketing™
 IFS Financials™
 IFS Engineering™
 IFS/Field Service™
 IFS Human Resources™
 IFS Document Management™
 IFS Quality Management™



“IFS Applications によって、ビジネスのあらゆる状況を正確に捉えて、よりよく理解し、管理できるようになりました。それによって、我々のビジネスはよりいっそう効率的かつ収益性の高いものになります”

Amphenol Alden Products
 プレジデント Jeff Greer 氏